

2012年第1四半期における中国電子情報産業の動向について

2012年5月22日

JEITA 北京事務所 陳 明曦

(JLMC 北京事務所)

(JETRO 北京センター電子情報産業部)

2012年5月8日、工業信息化部は、「第1四半期電子情報製造業の成長率は前年同期を4.1ポイント下回る」を発表しました。当所ではその概要と第1四半期の中国電子情報産業の輸出入動向及び固定資産投資状況等の発表文書と共に整理し、レポートとしてとりまとめましたので報告します。

【はじめに】

2012年第1四半期、国際経済はまだ顕著な回復の兆しを見せておらず、また国内のマクロ政策の引き締め傾向、制約要素等の影響を総合的に受けたことにより、中国の電子情報製造業の動向には大きな失速が見られた。

1. 全体状況

(1) 製造業の成長率は下降を続けている。今年第1四半期の一定規模以上の製造業の増加値は11.2%増、前年同期(15.3%)を4.1ポイント下回った。売上高は1兆8047億元で、前年同期比10.5%増、前年同期を13.2ポイント下回った。1-2月、業界全体の収入は1兆848億元で前年同期比6.2%増、利益は194億元で前年同期比43.2%増、納税額は185億元で前年同期比21.1%増だった。

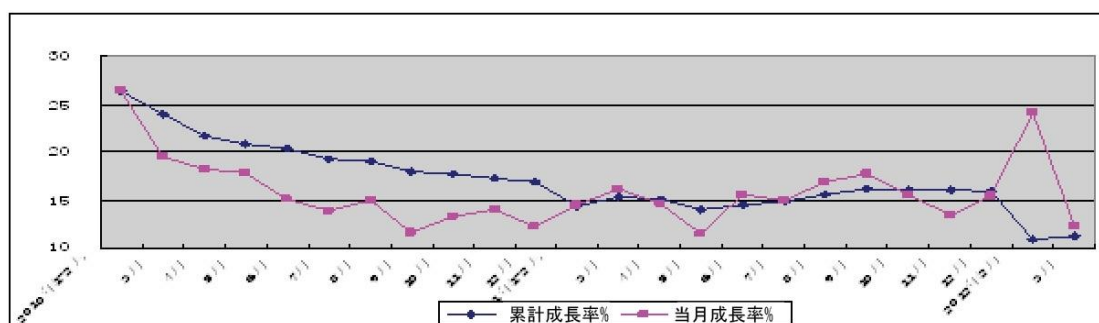


図1 2010年から現在までの電子情報製造業増加値の月別成長情況

(2) 経済収益は低調に推移した。まず、業界全体の利益率が工業平均水準を下回った。1-2月、業界全体の利益率は1.7%で前年同期を1.6ポイント下回り、工業平均水準(5.0%)を3.3ポイント下回った。そして、業界全体の赤字企業数が初めて三分の一を超えた。1-2月、業界全体中の赤字企業数は5580社で、企業数全体に占める割合は33.9%、赤字企業

の損失額は前年同期比 86.5%となった。次に企業のコスト上昇ペースが早く、1-2月の業界全体の主要業務原価は 9862 億円、前年同期比で 715 億円増加し、収入の 90.9%となった。

(3) 固定資産投資の成長率は大幅に失速した。第 1 四半期、電子情報産業固定資産投資は昨年の高成長（年末の成長率 51.5%増）から大きく失速し、500 万元以上のプロジェクトへの投資額は前年同期比 10.8%増の 1595.8 億円で、成長率は前年同期を 71.6 ポイント下回り、また工業全体の水準を 13.1 ポイント下回り、過去二ヶ月を 9 ポイント下回った。第 1 四半期、電子情報産業の新規着工プロジェクトは 1663 件で、前年同期 17.6%増、成長率は過去二ヶ月を 65.8 ポイント下回り、また前年同期を 26.7 ポイント下回った。

(4) 電子情報製品の輸出は小幅の増加となった。第 1 四半期、中国の電子情報製品輸出入総額は 2529 億米ドルで、前年同期比 1.5%増だった。このうち、輸出は 1489 億米ドルで前年同期比 4.0%増、成長率は対外貿易全国平均水準を 3.6 ポイント下回り、全国対外貿易輸出の 34.6%を占めた。輸入は 1040 億米ドルで前年同期比 1.9%減、成長率は全国平均水準を 8.8 ポイント下回り、全国対外貿易輸入の 24.2%を占めた。3月の電子情報製品輸出額は 571 億米ドルで前年同期比 3.3%増、前期比 24.4%増、輸入額は 398 億米ドル、前年同期比 2.6%減、前期比 13.1%増だった。

2. 主な特徴

(1) 電子受動部品・能動部品、家庭用 AV 機器業界の成長率は再び上昇し、コンピュータ、通信設備業界の失速が顕著となった。

電子受動部品業界の成長率の回復が最も顕著であり、電子能動部品業界の成長率は電子情報製造業全体の平均水準を上回った。第 1 四半期、電子受動部品業界の売上高は 8.4%増、過去二ヶ月から 2.5 ポイント回復、また輸出交貨値は 3.5%増で成長率は過去二ヶ月から 3.5 ポイント回復となり、回復ペースは業界中トップであり、なかでも3月の生産及び輸出の成長率はそれぞれ電子情報製造業全体の平均水準を 1.6 ポイント、0.6 ポイント上回った。電子能動部品業界の売上高は 2781 億円で前年同期比 14.7%増、電子情報製造業全体の平均水準を 4.2 ポイント上回った。また同業界の輸出交貨値は 1791 億円で、前年同期比 9.0%で電子情報製造業全体の平均水準を 1.3 ポイント上回った。第 1 四半期の集積回路生産量は 215.3 億枚で、0.7%増、個別半導体は 957.4 億石で 10.1%増、電子受動部品は 5702.0 億個で 0.4%増だった。

家庭用 AV 機器業界の生産はマイナス成長からプラスに転じた。第 1 四半期、家庭用 AV 機器業界の売上高は前年同期比 2.0%増の 1093 億円で、過去二ヶ月 (-0.4%) のマイナス成長からプラスに転じた。輸出交貨値は 539 億円で前年同期比 3.5%減だった。生産成長率は前年同期 (13.4%) を 11.4 ポイント下回り、電子情報製造業全体の平均水準を 8.5 ポイント下回った。また輸出成長率は前年同期 (14.9%) を 18.4 ポイント下回り、電子情

報製造業全体の平均水準を 11.2 ポイント下回った。第 1 四半期、カラーテレビの生産台数は同業界全体で 14.5%増の 2736.1 万台、このうち液晶テレビは 17.3%増で、カラーテレビ全体の 86.3%を占めた。ブラウン管テレビは 34.7%減、プラズマディスプレイテレビは 35.7%減で、カラーテレビ全体に占める割合は 2%にも満たなかった。

通信設備業界の生産及び輸出の成長率はやや失速した。第 1 四半期、通信設備業界の売上高は 17.4%増の 2686 億元、電子情報製造業全体の平均水準を 6.9 ポイント上回ったものの、過去二ヶ月と比して 0.6 ポイントの失速となった。同業界の輸出交貨値は 1412 億元で 24.1%増、電子情報製造業全体の平均水準を 16.4 ポイント上回ったものの、過去二ヶ月に比して 1.2 ポイントの失速となった。上記のうち、3月の売上高と輸出交貨値の成長率は過去二ヶ月を 17.4 ポイント、21.2 ポイントそれぞれ下回った。第 1 四半期における携帯電話の生産台数は 25550.2 万台で 2.3%増、移動通信基地局は 3024.5 万チャンネルで 99.1%増、静電型電力変換装置は 841.0 万ラインで 20.2%減となった。

コンピュータ業界の失速が顕著となった。3月のコンピュータ業界の売上高は 4.6%増で、前期比を 28.1 ポイント下回った。また輸出交貨値は 4.1%増、前期比を 20.3 ポイント下回った。第 1 四半期の売上高は 4793 億元で 9.7%増、輸出交貨値は 3645 億元で 7.6%増だった。マイクロコンピュータの生産台数は業界全体で 7153.3 万台で 15.7%増となり、そのうちノート型パソコンは 22.1%増、マイコン全体の 75.5%を占めた。デジタルカメラの生産台数は 1794.7 万台で 20.3%増となった。

ソフトウェア業界は安定成長を維持した。第 1 四半期の我が国ソフトウェア産業はソフトウェア業務による収入は前年同期比 26.4%増の 4665 億元で、成長率は過去二ヶ月を 0.7 ポイント上回り、さらに同期の電子情報製造業の成長率を 15 ポイント上回った。利益総額は前年同期比 15.8%増で 539 億元に達し、成長率は前年同期を 17.9 ポイント下回った。情報技術コンサルティングサービスの収入は前年同期比 32.7%増の 436 億元で、ソフトウェア業界全体の成長率を 6.3 ポイント上回った。デジタル処理及び運営サービスの収入は前年同期比 35.6%増の 697 億元でソフトウェア業界全体の成長率を 9.2 ポイント上回った。上記 2つのサービス業の収入はソフトウェア業界全体の 24.3%を占め、前年同期を 1.5 ポイント上回った。組み込み式ソフトウェアの収入は前年同期比 28.4%増の 778 億元で、前年同期を 4.9 ポイント上回った。ソフトウェア製品及び情報 SI サービスの成長は比較的安定しておりそれぞれ前年同期比 26.5%増の 1557 億元、21.5%増の 1032 億元だった。

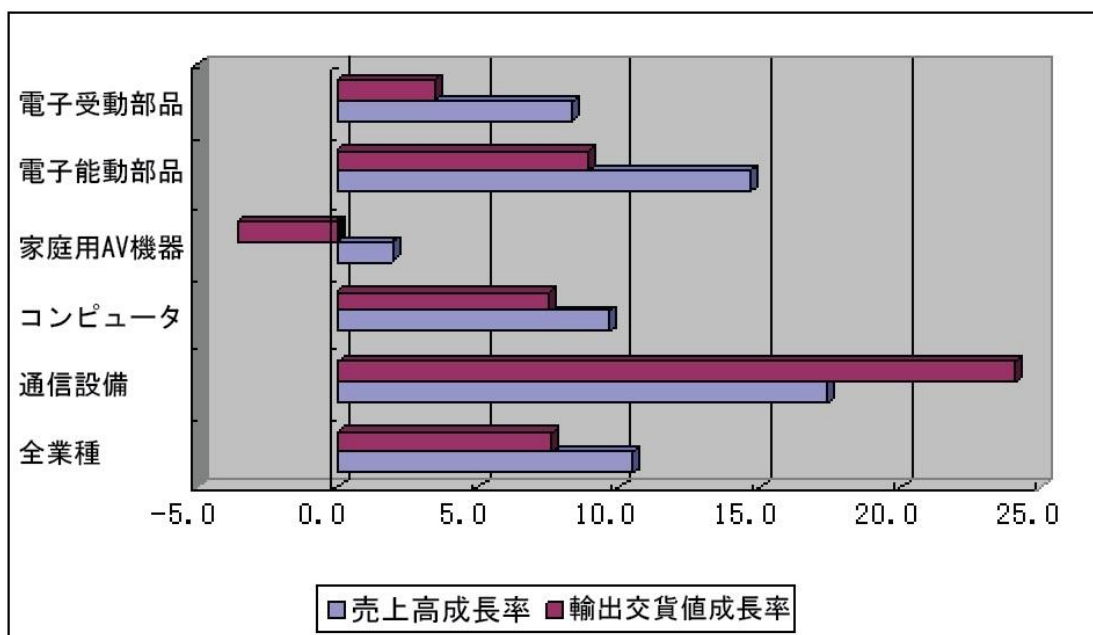


図2 2012年1-3月主要業界の売上高及び輸出交貨値の成長率の比較

(2) 輸出は小幅の回復、国内販売は低迷が続く

第1四半期の一定規模以上の電子情報製造業の輸出交貨値は前年同期比7.7%増の9906億円で過去二ヶ月を0.6ポイント上回ったものの、製造業全体の平均水準を2.8ポイント下回った。国内販売の売上高は前年同期比14.0%増の8141億円で、成長率は過去二ヶ月を0.5ポイント下回った。3月の輸出及び国内販売はそれぞれ8.6%増、16.5%増で過去二ヶ月からそれぞれ12ポイント、20.6ポイントダウンとなり、国内販売の成長率の低下幅は輸出を大きく上回った。

表1 2011-2012年の国内外販売の売上高成長率の比較

	2012年1-3月		2011年1-3月		成長率の増減
	割合%	成長率%	割合%	成長率%	
国内販売	45.1	14.0	44.5	34.0	-20.0
国外販売	54.9	7.7	55.5	16.5	-8.8

(3) 中部地域、西部地域の成長率はやや失速、東部地域も低迷

3月の中部地域及び西部地域の売上高はそれぞれ39.2%増、57.3%増となり、過去二ヶ月の成長率をそれぞれ42.4ポイント、29.3ポイント下回った。輸出交貨値はそれぞれ

97.7%増、128.8%増となり、過去二ヶ月の成長率をそれぞれ 56.9 ポイント、45 ポイント下回った。第 1 四半期の中部地域の売上高は前年同期比 53.0%増の 1653 億元、西部地域は前年同期比 57.8%増の 1168 億元だった。

第 1 四半期の東部地域の売上高は前年同期比 4.7%増の 14895 億元で、全国平均水準を 5.8 ポイント下回り、全国に占める割合は 82.5%で前年同期を 6.7 ポイント下回った。また輸出交貨値は前年同期比 1.4%増の 8759 億元で、全国平均水準を 6.3 ポイント下回り、全国に占める割合は 88.4%で前年同期を 7.2 ポイント下回った。

東北地域は安定成長を維持した。第 1 四半期の東北地域の売上高は 16.3%増、輸出交貨値は 7.2%増で、売上高の成長率は全国平均水準を 5.8 ポイント上回った。

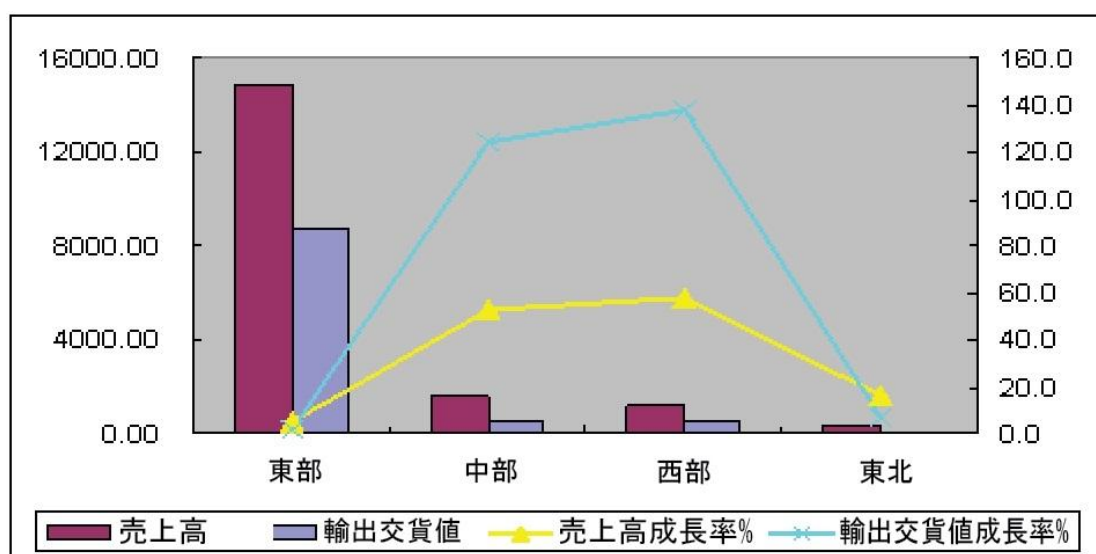


図 3 2012 年 1-3 月の東部、中部、西部、東北部各地域の達成状況

(4) 国内資本企業の成長率が最も高く、三資企業は失速

第 1 四半期の国内資本企業の売上高は前年同期比 17.8%増で 5226 億元、輸出交貨値は前年同期比 13.4%増で 999 億元となった。売上高と輸出交貨値の成長率はそれぞれ業界全体の平均を 7.3 ポイント、5.7 ポイント上回った。そのうち私営企業の成長が最も速く、売上高は前年同期比 28.3%増の 2112 億元、成長率は業界全体の平均水準を 17.8 ポイント上回った。香港・マカオ・台湾企業の売上高は前年同期比 15.4%増の 3953 億元で、成長率は過去二ヶ月を 1.6 ポイント下回った。また輸出交貨値は 2672 億元で前年同期比 17.7%増、成長率は過去二ヶ月を 3.6 ポイント下回った。外資企業の生産及び輸出の成長率は低迷が続いており、いずれも成長率は 5%に満たなかった。

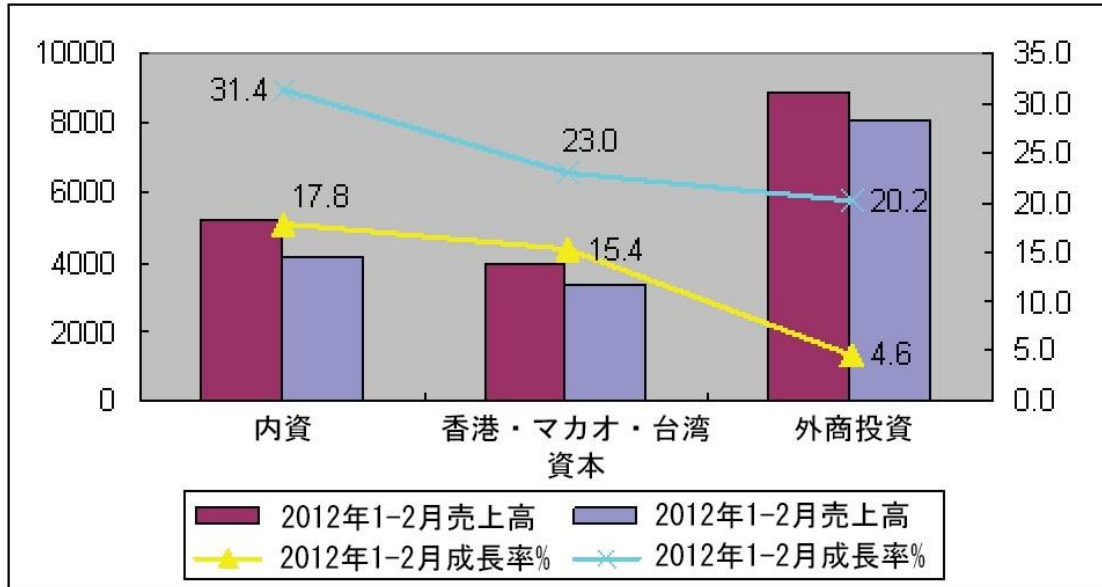


図4 2012年1-3月の各経済類型の売上高達成状況

第 1 四半期の電子情報製品対外輸出成長率は小幅増加、輸入は前期比減少

【発表日：2012 年 04 月 26 日】【情報元：運行監測協調局】

2012 年第 1 四半期の、中国の電子情報製品の輸出入総額は 2529 億米ドルで、前年同期比 1.5%増だった。そのうち、輸出額は 1489 億米ドルで前年同期比 4.0%増、全国対外輸出平均水準を 3.6 ポイント下回り、全国対外輸出の 34.6%を占めた。輸入額は前年同期比 1.9%減の 1040 億米ドルで、成長率は全国平均水準を 8.8 ポイント下回り、全国外貿輸出全体の 24.2%を占めた。3 月の電子情報製品輸出及び輸入額はそれぞれ前年同期比 3.3%増及び 2.6%減の 571 億米ドル及び 398 億米ドルで、前期比 24.4%増及び 13.1%増となった。

1. 完成品の輸出は相対的に堅調、基礎製品は減少傾向を示す

主に完成品が全業界の輸出増を牽引した。第 1 四半期のコンピュータ、通信設備、家電及びラジオ・テレビ設備 4 種の完成品輸出額はそれぞれ前年同期比 8.6%増、22.3%増、7.2%減及び 6.4%増の 520 億米ドル、337 億米ドル、196 億米ドル及び 23 億米ドルとなった。家電製品の輸出が前年同期比で減少したものの、他の 3 種類の製品の輸出成長率は平均を上回り、電子情報製品の輸出成長を牽引する主な要因となった。3 月において、コンピュータ、通信設備及びラジオ・テレビ設備の成長率はそれぞれ 7.3%、13.7%及び 18.9%で、成長率は平均水準を 4.0 ポイント、10.4 ポイント及び 15.6 ポイント上回った。

基礎製品の輸出は相対的に疲弊している。第 1 四半期の受動部品・能動部品及び電子材料等の基礎製品の輸出は減少傾向にあり、輸出額はそれぞれ前年同期比 1.9%減、12.3%減及び 32.3%減の 187 億米ドル、157 億米ドル及び 12 億米ドルとなった。3 月において、上記 3 製品の輸出の成長率はそれぞれ 1.1%増、6.1%減及び 36.2%減で、同期の全業界平均成長率を 2.2 ポイント、9.4 ポイント及び 39.5 ポイント下回った。

主要製品の輸出は成長を維持した。第 1 四半期に、輸出額のトップ 5 を占めた製品は次のとおり。ノート型パソコン (240 億米ドル、18.4%)、携帯電話 (193 億米ドル、49.3%)、集積回路 (76 億米ドル、2.9%)、液晶ディスプレイ (70 億米ドル、4.2%)、及びハンディ式コードレス電話機用部品 (59 億米ドル、0.5%減)。モニタリングの重点対象となっている 56 種類の製品のうち、輸出額が前年同期比で減少したものは合わせて 25 種類であり、1-2 月と基本的に変わりはなかった。

2. 主要貿易パートナーに対する輸出は概ね堅調だったが、ユーロ圏に対する輸出は依然として疲弊

主要対象に対する輸出は堅調だった。第 1 四半期において、電子情報製品の対香港輸出は 337 億米ドルで、前年同期比 0.2%の小幅な減少を見せた。対米国輸出は 292 億米ドルで、前年同期比 11.4%増となった。対日本輸出は 110 億米ドルで、前年同期比 2.3%増だ

った。対韓国輸出は 88 億米ドルで、前年同期比 29.7%増だった。対オランダ輸出は 78 億米ドルで、成長率は前年同期比 29.7%だった。上記 5ヶ国・地区に対する輸出額は合計 904 億米ドルで、輸出全体の 60.7%を占め、前年同期比 7.4%増、成長率は全水準を 3.4 ポイント上回った。

ユーロ圏主要国に対する輸出は減少傾向にある。第 1 四半期の電子情報製品のヨーロッパ諸国に対する輸出の減少傾向は引き続き比較的顕著である。対ドイツ輸出は 56 億米ドルで、前年同期比 10.0%減（減少幅は 1～2 月と比べ 1 ポイント増）となった。対イタリア輸出は 15 億米ドルで、前年同期比 52.5%減、対スペイン、ベルギー、ギリシア輸出額はそれぞれ 19.2%減、14.4%減及び 8.9%減となった。

対新興市場輸出の成長は比較的速いものとなった。第 1 四半期の電子情報製品のタイ、ロシア、インドネシア、ベトナム等の新興市場に対する輸出は増加を維持し、輸出額はそれぞれ 20.0%増、20.8%増、30.1%増及び 30.0%増で、成長率は全体水準を大きく上回った。

3. 加工貿易の輸出成長は比較的速く、一般貿易の成長率は再び上昇

加工貿易の輸出の成長は、平均水準を若干上回った。第 1 四半期の電子情報製品加工貿易輸出は前年同期比 4.1%の 1133 億米ドルで、成長率は平均水準を 0.1 ポイント上回った。そのうち、進料加工貿易輸出は前年同期比 7.7%増の 1038 億米ドル、来料加工貿易輸出は前年同期比 23.5%減の 95 億米ドルとなった。

一般貿易輸出の成長率は若干上昇した。第 1 四半期の電子情報製品の一般貿易輸出は 259 億米ドルで、前年同期比 1.2%増、成長率は 1～2 月（0.1%）から 1.1 ポイント上昇した。3 月において、一般貿易輸出は 2.9%増加し、成長率は平均水準を 0.4 ポイント下回った。

4. 外資企業の輸出成長は比較的速く、内資企業の輸出は小幅減少

外資企業全体の輸出成長は相対的に速い。第 1 四半期の三資企業の輸出は前年同期比 5.0%増の 1227 億米ドルで、成長率は平均水準を 1.0 ポイント上回った。このうち、外商独資企業の輸出は 935 億米ドルで、前年同期比 1.3%増であった。中外合弁企業の輸出は 279 億米ドルで、前年同期比 20.5%増であった。中外合作企業の輸出は 13 億米ドルで、前年同期比 7.7%の減少となった。

内資企業の輸出は全体的に小幅に減少した。第 1 四半期の内資企業の輸出は 262 億米ドルで、前年同期比 0.2%減少した。そのうち、民営企業の輸出は 150 億米ドルで、前年同期比 8.5%増、成長率は平均水準を 4.5 ポイント上回った。国有企業の輸出は 77 億米ドルで、前年同期比 14.9%減少した。集団企業の輸出額は 35 億米ドルで、前年同期比 3.5%増だった。

5. 主要省市の輸出成長率には地域差があり、一部中西部省市は比較的速い成長率を維持

主要省市の輸出情勢は様々である。第1四半期において、広東省、江蘇省、上海市、浙江省、天津市の五省市が全国の電子情報製品輸出のトップ5を占め、輸出額はそれぞれ前年同期比2.5%増、6.4%減、2.6%減、2.0%増及び24.6%増の604億米ドル、303億米ドル、218億米ドル、55億米ドル及び51億米ドルであった。

中西部の一部省市の輸出増加は突出している。第1四半期の河南省、重慶市、四川省等の中西部省市の成長率は突出しており、前年同期のそれぞれ21.8倍、4.6倍、11.8倍に達した。

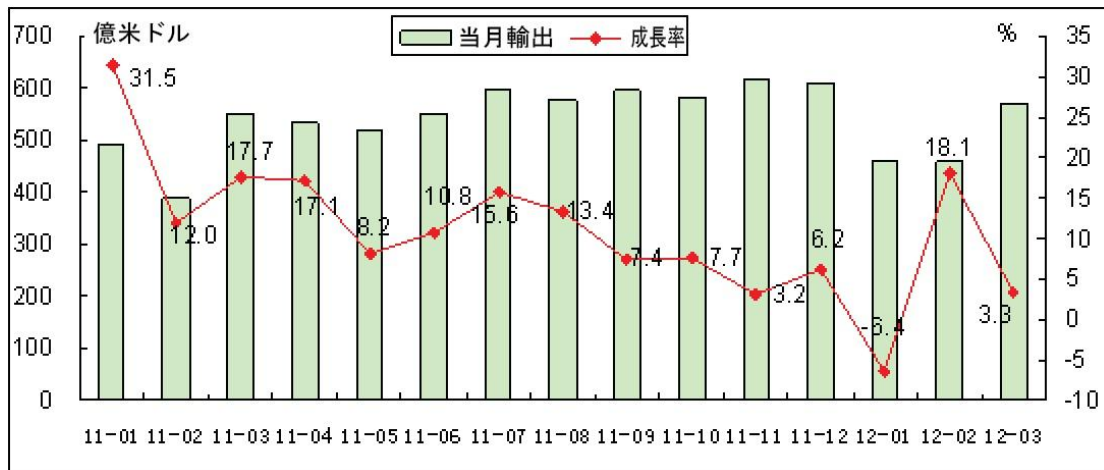


図1 2011年以降の我が国の電子情報製品の月別輸出状況

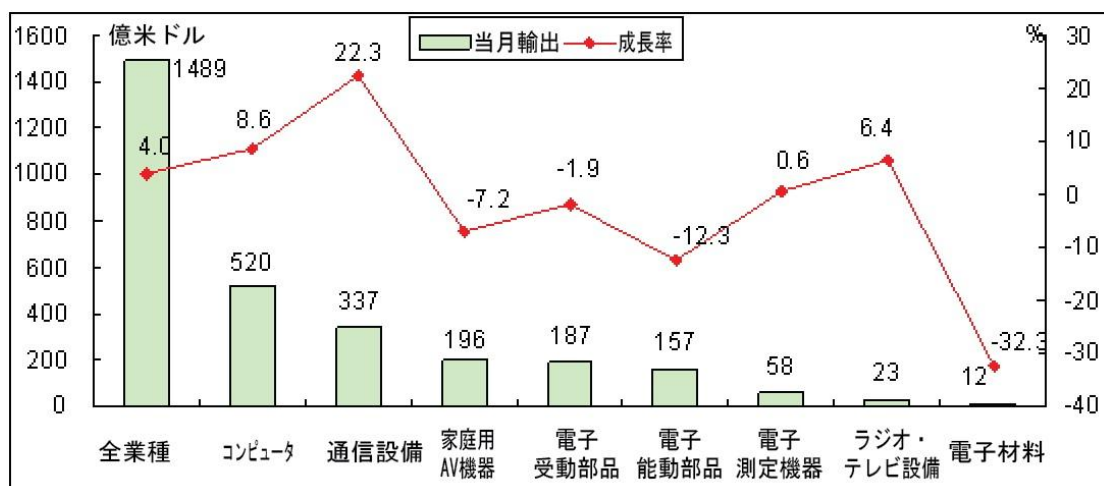


図2 2012年1-3月の各業界の輸出状況の比較

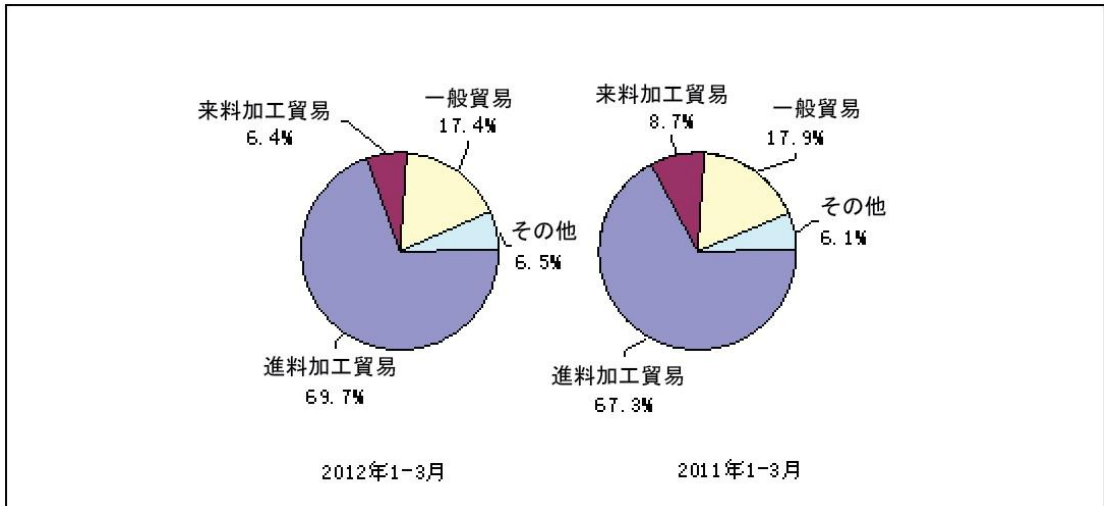


図3 2012年と2011年の1-3月における電子情報製品輸出貿易方式の構造比較

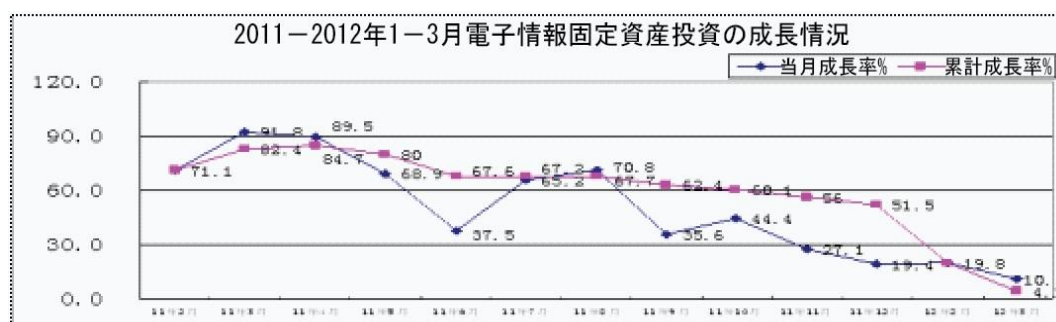
2012年1-3月の電子情報産業固定資産投資状況

【発表日：2012年04月28日】【情報元：運行監測協調局】

1～3月にかけて、電子情報産業固定資産投資の成長率は引き続き鈍く、一部業界に対する投資は鈍化、新規着工プロジェクトは減少し、内資企業の投資も大幅に縮小した。主な特徴を下記に述べる。

1. 投資成長率は引き続き失速、固定資産新規追加の速度も明らかに鈍化

今年の第1四半期の、電子情報産業固定資産投資は、前年の高い成長率（年末成長率51.5%）から大幅に失速し、500万元以上のプロジェクトに対する投資額は前年同期比10.8%増の1595.8億円で、前年同期を71.6ポイント、工業投資を13.1ポイント下回り、前2ヶ月に比べ9ポイント減少した。第1四半期において、電子情報産業固定資産の新規増加は前年同期比7%増の635億円で、前年同期の成長率を78.8ポイント下回った。



2. コンピュータ業界の鈍化は顕著、通信設備業は高成長を持続

第1四半期の電子コンピュータ業界の投資額は前年同期比9.1%減の115億円で、全業界でも投資の減少が最も突出していた。電子受動部品、能動部品業界への投資額はそれぞれ274億円及び385億円で、成長率は前年同期比それぞれ4.4%及び0.8%となり、前2ヶ月に比べ鈍化は顕著で、それぞれ25.7ポイント及び12.1ポイント低下した。このうち、集積回路及び個別半導体素子に対する投資の減少は比較的大きく、下げ幅はそれぞれ8.9%及び37.6%に上った。通信設備とAV機器業界への投資は増加し、第1四半期の投資額はそれぞれ前年同期比39.9%増及び18.7%増の92.9億円及び30.6億円で、成長率は前2ヶ月比でそれぞれ16.7ポイント及び10.3ポイント増加し、全業界平均をそれぞれ29.1ポイント及び7.9ポイント上回った。

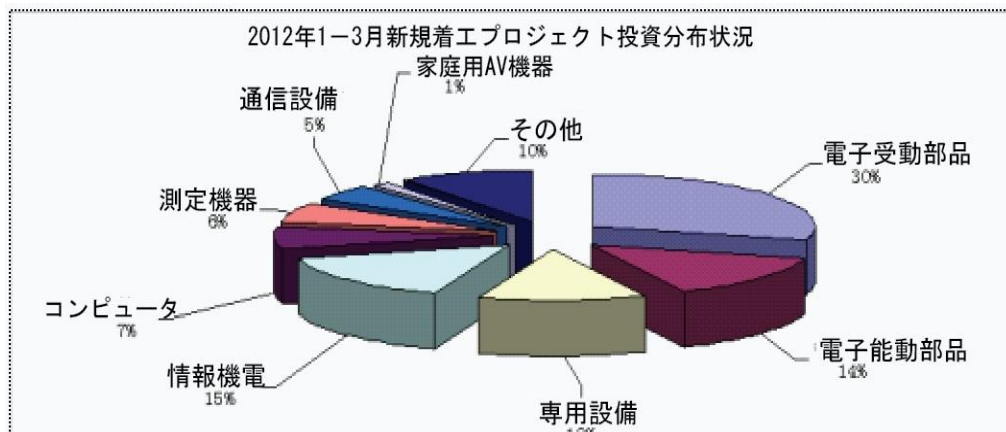
2011・2012年の1-3月における一部業種における投資成長率の比較(%)

	全業種	電子能動部品	電子受動部品	コンピュータ	家庭用AV機器	通信設備
2011年	82.4	86.2	79.8	80.6	37.8	38.5
2012年	10.8	0.8	4.4	-9.1	18.7	39.9



3. 受動部品業界の着工プロジェクトは減少、通信及びコンピュータの成長は比較的速い

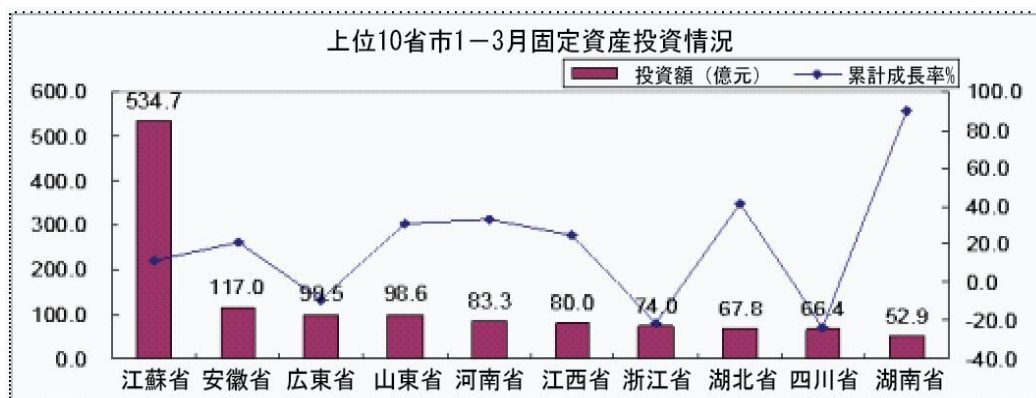
第1四半期の、電子情報産業における新規着工プロジェクト数は前年同期比 17.6%増の 1663 件で、その成長率は前2ヶ月に比べ 65.8 ポイント減少し、前年同期比で 26.7 ポイント減少した。このうち、電子受動部品業界の新規着工プロジェクト数は前年と横ばいにとどまり、情報機電及び専用設備業界の新規着工プロジェクト数の成長率は平均して 10%を下回り、AV 設備業界のプロジェクト数は 23%減少した。通信及びコンピュータ業界の新規着工プロジェクトは、前年比で大幅に増加し、それぞれ 38%増及び 147%増だった。



4. 東部地域の投資成長は鈍化、東北三省は下降局面から転換

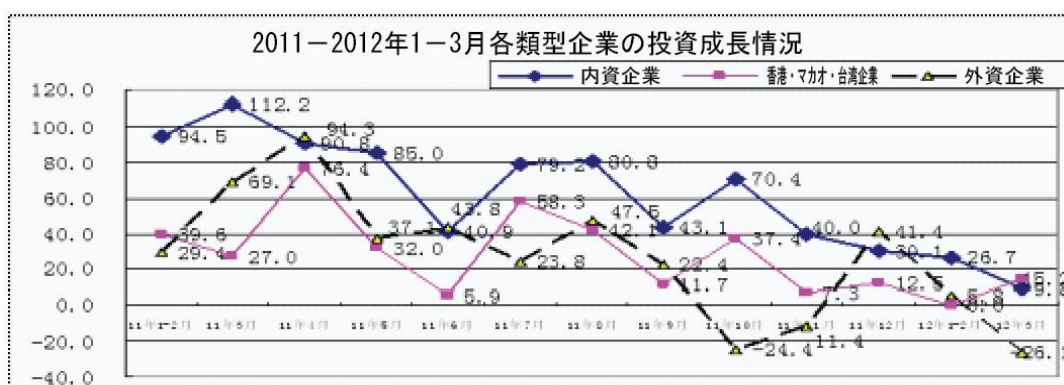
第1四半期の、東部地区の投資額は前年同期比 1.5%増の 981 億円で、成長率は前2ヶ

月比 20.6 ポイント減、前年同期比 93 ポイント減で、そのうち、北京市、河北省、上海市、浙江省及び広東省五省市の投資は軒並み減少し、江蘇省の成長率は 96 ポイント低下した。東北三省の投資額は前年同期比 60.9%増の 37 億円で、前年同期のマイナス成長からプラスへ転換した。西部と中部の投資額はそれぞれ前年同期比 18.6%及び 32.8%の 170 億元及び 408 億元だった。



5. 内資企業の成長は鈍化、三資企業は引き続き低迷

第 1 四半期の、内資企業の投資額は 1218.5 億円で、業界全体の 76.4%を占め、前年同期比 16.8%増、成長率は前年同期比 87.7 ポイント減だったが、業界全体を 6 ポイント上回った。香港・マカオ・台湾企業の投資額は前年同期比わずか 6%増の 159.9 億元にとどまった。外商企業の投資額は 217.4 億円で、前年同期比 11.7%減であった。



(注：本文中のデータは国家統計局によるものである)

【別添3】

2012年1-3月一定規模以上電子情報製造業の主要経済指標達成状況

【発表日:2012年04月18日】 【情報元:運行監測協調局】

2012年1-3月一定規模以上電子情報製造業の主要経済指標達成状況(一)				
工業情報化部運行監測協調局系統運行処作成				単位: 万元
業 種 名	売上高		輸出交貨値	
	累 計	増減率%	累 計	増減率%
全企業合計	180470575	10.5	99058733	7.7
通信設備製造業	26859296	17.4	14120128	24.1
レーダー製造業	544014	21.8	123503	32.4
ラジオ・テレビ設備製造業	1438012	14.8	515613	-2.5
電子コンピュータ製造業	47928810	9.7	36453772	7.6
家庭用AV機器製造業	10930045	2	5385750	-3.5
電子能動部品製造業	27812817	14.7	17912561	9
電子受動部品製造業	30828440	8.4	15517229	3.5
電子測定機器製造業	3744868	21.9	770172	20.1
電子専用設備製造業	5864551	12.8	1877568	-0.1
電子情報機電製造業	13217845	8.1	4444884	2
その他の電子情報産業	11301876	0.9	1937554	-11.2
外商・香港・マカオ・台湾投資企業	128211110	7.7	89064384	7.1
国有持株企業	12723407	8.7	2889353	8.1
注: データは国家統計局より引用				
2012年1-3月一定規模以上電子情報製造業の主要経済指標達成状況(二)				
工業情報化部運行監測協調局系統運行処作成				単位: 万元
都 市 名	売上高		輸出交貨値	
	当月累計	増減率%	当月累計	増減率%
全企業合計	180470575	10.5	99058733	7.7
北京市	4579166	-12.3	2323480	-5.2
天津市	6277485	32.8	3359583	36.8
河北省	1087128	-1.1	262688	6.2
山西省	500606	11	174728	-11.5

内モンゴル自治区	189199	2.9	19889	-29.5
遼寧省	2969632	17.4	1234762	6.7
吉林省	252028	5.5	10515	57.9
黒龍江省	85480	11.7	6765	65.8
上海市	13465231	-7.6	9914297	-10.4
江蘇省	47631935	9.2	29015690	8.4
浙江省	6900119	-6	2488335	-20.7
安徽省	3790706	59.6	368090	16.7
福建省	6713834	7.8	4008181	3.4
江西省	3230126	16.6	626612	1
山東省	12867945	16	3397415	7.2
河南省	4083474	228.6	2576778	2445.4
湖北省	2979794	19.8	831103	3.4
湖南省	1949842	31.8	371202	115.4
広東省	49291701	1.9	32748253	-1.2
広西チワン族自治区	1261407	47.6	340121	4.8
海南省	133867	155.5	70691	53.9
重慶市	3311700	247.1	2374036	746.2
四川省	5616465	36	2394164	71.7
貴州省	219533	4.1	12659	-44.1
雲南省	33673	2.8	872	-4
陝西省	864886	8.2	110590	-22.4
甘肅省	66558	4.5	6572	-6.5
青海省	49187	-6.1	0	0
寧夏回族自治区	29561	-60.7	0	0
新疆ウイグル自治区	38307	-15.9	10665	-16.9
注：データは国家統計局より引用				

【別添4】

2012年1-3月一定規模以上電子情報製造業主要製品生産量の達成状況

【発表日：2012年4月18日】 【情報元：運行監測協調局】

2012年1-3月一定規模以上電子情報製造業主要製品生産量の達成状況				
工業情報化部運行監測協調局系統運行処作成				
製品名称	単位	当月累計	前年同期	増減率%
携帯電話	万台	25550.2	24987.4	2.3
静止型電力変換装置	万ライン	841	1054.3	-20.2
移動通信基地局設備	万チャンネル	3024.5	1518.9	99.1
コードレス電話機	万台	2812.4	2775	1.4
ファクシミリ	万台	69.1	44.2	56.5
カラーテレビ	万台	2736.1	2390.2	14.5
ブラウン管（CRT）テレビ	万台	153.3	234.6	-34.7
液晶ディスプレイ（LCD）テレビ	万台	2361.7	2013.9	17.3
プラズマディスプレイ（PDP）テレビ	万台	44.9	69.8	-35.7
マイクロコンピュータ	万台	7153.3	6180.3	15.7
ノート型パソコン	万台	5402.6	4426.2	22.1
サーバー	万台	25.5	72.6	-64.9
プリンタ	万台	1454.7	1546.5	-5.9
ディスプレイ	万枚	3318.5	4045.6	-18
カラー表示管	万本	202.1	268.5	-24.7
個別半導体	万石	9573789.4	8698180	10.1
集積回路	億枚	215.3	213.9	0.7
デジタルカメラ	万台	1794.7	1491.3	20.3
発光ダイオード（LED）	万个	2348884.1	1565691.7	50
液晶パネル	万枚	67105.5	77489.5	-13.4
電子受動部品	億個	5702	5678.7	0.4